

しぜんはくぶつえん  
自然博物館 通信

No.010

国営滝野すずらん丘陵公園 滝野管理センター発行

今月のトピック：夜の森にホタルが飛びます！

夏になるとたくさんの虫を見ることができます。子どもたちに人気のクワガタやオニヤンマなどだけではなく、セミやチョウチョの仲間たち。さらには家の近くでは見られない様々な昆虫たちに出会えます。虫が大好きな方にはたまらない季節ですね。虫が苦手な方も多いかも知れませんが、虫たちの生活は知れば知るほど不思議がいっぱいでおもしろいですよ。「それでもちょっと・・・」という方にオススメなのが「滝野ドキドキナイトハイク」。夏の西エリアの人気イベントで「ハイケボタル」が見られるのが一番の魅力となっています。時間はちょうど20時ごろ。どんどん薄暗くなる森の中にポツポツと光が舞い始めて、ピーク時には目の前を何匹ものホタルが飛び交います。カエルの大合唱や星空、夜に咲く花など夜の森ならではの楽しみも満喫できるツアーです。虫は苦手でもホタルの光は感動的です。今年の開催日は7月14日(土)、19日(木)、21日(土)です。(時間：19時～21時 森の情報館 参加費無料)



ハイケボタル



プロジェクションマッピング?



コエゾゼミの羽化

カブトムシは北海道にはいなかった!?

「好きな昆虫は？」と質問したら必ず上位に来るのがカブトムシです。大きな角があって力持ちで昆虫の王様のようなイメージですが、実はカブトムシは昔は北海道にはいない虫でした。それがいつからか北海道の森でも見られるようになり、滝野の森でも毎年夏休みに入ると見つかるようになってきました。原因ははっきりわかってはいませんが、ペットで飼われていたものが逃げたり、飼っていた人が森に逃がしたことによって増えた可能性もあります。このように元々その土地にいなかった生き物のことを「外来種」と呼び、本州にはいたけど北海道には昔いなかったいきものは「国内外来種」と呼びます。現在北海道ではアライグマやトノサマガエルなどが外来種として元々いた生き物たちのすみかを奪ったりエサをたくさん食べてしまったりして問題になっています。



## 今月の森の様子

### ◆今月見られる野草

シャクジョウソウ、オニノヤガラ、クルマユリ、イチヤクソウ、ウメガサソウ、キンミズヒキ、オニシモツケ、オオヤマサギソウ、コイチヤクソウ、ツルアジサイ、ヨツバヒヨドリ

### ◆今月見られるいきものたち

カナヘビ、アオダイショウ、ジムグリ、シマヘビ、エゾアカガエル（幼生）、エゾサンショウウオ（幼生）、アマガエル、ツチガエル、サッポロマイマイ、エゾマイマイ、オカモノアラガイ、シオカラトンボ、モイワサナエ、ニホンカワトンボ、オニヤンマ、オオルリボシヤンマ、ミヤマカラスアゲハ、ミヤマクワガタ、スジクワガタなど



シャクジョウソウ



ノコギリクワガタ



アマガエル

### 【今月のオススメプログラム】

#### ◆7/26（木）～8/19（日）滝野の森“野外”昆虫博物館

森も川も田んぼまである滝野の森にはたくさんの昆虫たちが生息しています。森そのものが博物館！探して見つけて捕まえてじっくり観察してみましょう！

※捕まえた生き物の持ち帰りはできません。

#### ◆7/31（土）滝野の森生き物探検隊

“沢の広場”にいる生き物を探しましょう！この時期ならではの生きものが見つかるかも！？着替え必須！  
10:30～12:00（時間内出入り自由） 参加費：無料 定員：無

滝野の森の情報については「滝野の森メールマガジン」や「滝野の森 staff twitter」でも更新中です。

★滝野の森メールマガジン：「滝野の森メールマガジン」で検索。

★滝野の森 staff twitter：<https://twitter.com/takinomori>

## 滝野の森ゾーン西エリア 自然<sup>しぜんはくぶつえん</sup>博物館 とは・・・

国営滝野すずらん丘陵公園の中にあるエリアの1つ。2010年OPEN。テーマは「北国の人と自然の共生」  
開拓や入植の歴史を持つ場所にできた森で、シラネアオイを始めとした400種以上の山野草や樹木、野鳥、昆虫などを観察できるほか、田んぼを使った体験プログラムや沢あそびなどもでき、自然をより身近に感じることができるエリア。拠点は森の情報館。最寄りの駐車場は「滝野の森口」

### 【利用案内】

〒005-0862 札幌市南区滝野 247 TEL：011-592-3333 グリーンシーズン開園期間：4/20～11/10

滝野公園 HP：<http://www.takinopark.com/>